



現在の精華・光華

いよいよ精華改築へ

社会福祉法人 多摩養育園
理事長 足利正哲

令和二年度も早 折り返し 秋になる

今年のも多摩養育園の始まりは

七施設 七百二十名の皆様の新年祝賀式

ご挨拶に回り 大きな達磨に目を入れ 一年の無事を祈る

今年は 何と その直後 コロナが発生

施設往来禁止にしたため リモート懇談に挑戦

平成の間に 六施設 六保育所の建て替えを行い

残すは 昭和五十二年に開設した

障害者支援施設 精華 のみと思った矢先

特別養護老人ホーム 桜の里 開設となり

精華の建て替えを先延ばしに

利用者様には とても窮屈な思いをさせていただきました

この数年 訪ねるたびに 必ず建て替えるからと約束

皆さんからも 行くとたびに 楽しみにしてるから 頼むよ

理事長 りじちよう！ と せがまれ 励まされ

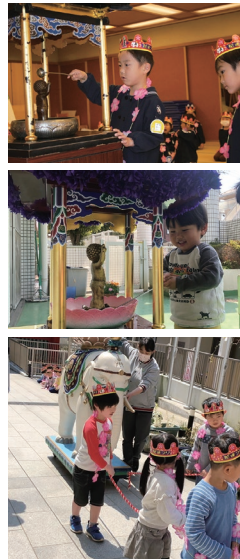
やっこの思いで この度 精華改築に着手できました

八王子市の深いご理解に 感謝 感謝でございます

利用者の皆様 ご家族の皆様

夢のような 新居ができますよ

令和四年の春 みんなで一緒に引っ越しをしましょうね



白象を引いてお祝い

●花まつり 4月8日
お釈迦様の生誕をお祝いし、真剣なまなざしで誕生仏に甘茶をかけ、手を合
わせる子ども達。

多摩養育園の春夏
コロナ禍でも新しい生活様式と共に充
実した毎日を過ごしております。



直筆色紙

●ありがとうございます
ダンミカスリランカ大使
当法人と深い親交を重ねて頂きました、
スリランカ大使ダンミカ・ガンガーナ
ト・デイスアーナーヤカ閣下が令和2年
8月11日にご逝去されました。享年62
歳。生前、幾度となくおいで頂き、和
の園庭完成時には、子ども達を見守る
お釈迦様をご寄贈いただき、いつも優し
いお言葉をかけて下さいました。心より
ご冥福をお祈り申し上げます。ありが
とうございました。



かき氷何味にしようかな？



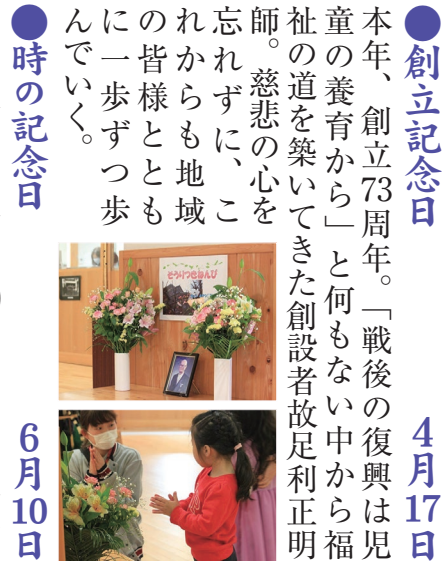
うちわの表彰式

●夏まつり・納涼祭 7月
心がはずむ夏の楽しい一大イベント。
盆踊りや屋台、お神輿など、夏ならで
はのひと時を過ごす一日に。

●時の記念日 6月10日
時の記念日制定から100年。当時、大砲や
汽笛が一齐に鳴らされ、みんなで風船を
飛ばしたそう。
鐘楼のある施設から
は時を知らせる鐘の
音が響いた。



雲龍寺の大梵鐘



●創立記念日 4月17日
本年、創立73周年。「戦後の復興は児
童の養育から」と何もない中から福
祉の道を築いてきた創設者故足利正明
師。慈悲の心を
忘れずに、こ
れからも地域
の皆様ととも
に一歩ずつ歩
んでいく。

●精華改築工事
令和4年3月31日竣工に
向け、この秋に、着工予定。
検討を繰り返して、「その方
らしく生活できる」をコン
セプトに、全室個室で自然
に調和するような温かい施
設に生まれ変わる。



法人内最長寿者



リモートによる理事長挨拶

●敬老祝賀会
法人内最長寿者106歳の方をはじめ、100
歳を超えられて
いる方が12名。
ご家族や職員か
らのお祝いメッ
セージに涙する
姿も。保育園で
は、子ども達か
ら手作りカード
や心のこもった
動画を祖父母に
プレゼント。



●法人一斉避難訓練 9月1日
地震、台風、洪水、いつ何が起きるか
わからない時代。入居者様、園児の大
切な命を守るため、日頃から防災対策
に取り組み、万一来に備える。

令和元年度 事業報告（要約）

I.重点項目

- (1) 中長期的な法人運営・施設経営計画の策定及び実践
- (2) 地域公益事業への取り組みを充実し、地域の大きな家構想の推進のため地域との連携を更に深化
- (3) 改編した組織により法人運営を強化
- (4) 制度改正に伴う労働環境の整備
- (5) 保育士や介護職員の慢性的不足に対処するため人材の確保・育成・定着に必要な施策を展開
- (6) サービスの質の向上を図るとともに、老朽化施設の建替えをはじめ、利用者の福利に資する施設環境の向上

II.各部事業報告

1.管理部

- (1) 長期安定経営を見据えた財務管理
- (2) 地域公益事業・地域の大きな家構想の拡充
- (3) 執行機能体制の構築
- (4) 職員処遇及び労働環境の整備
- (5) 人材確保・育成・定着
- (6) 安全管理体制の強化
- (7) 文書管理の徹底及び諸規程の見直し

2.企画室

- (1) 法人事業内容の広報活動
- (2) 法人事業の企画と実践

3.施設部

- (1) 理念に基づいた介護・支援の実践
- (2) 地域公益事業・地域の大きな家構想の拡充
- (3) 制度改正に伴う経営戦略の立案と実践
- (4) 人材確保・育成・定着
- (5) 人権擁護の推進
- (6) 危機管理体制の強化

4.保育部

- (1) 理念に基づいた保育の実践
- (2) 地域公益事業・地域の大きな家構想の拡充
- (3) 制度改正に伴う経営戦略の立案と実践
- (4) 人材確保・育成・定着
- (5) 人権擁護の推進
- (6) 危機管理体制の強化

令和元年度 決算報告（概要）

- ・決算内訳は社会福祉事業（特別養護老人ホーム2拠点・養護老人ホーム2拠点・救護施設1拠点・障害者支援施設1拠点・診療所3拠点・保育所12拠点）、公益事業（介護予防事業1拠点・包括的支援事業1拠点）、収益事業（駐車場経営1拠点）の合計24拠点の合算。
- ・現況報告書及び計算書類等は社会福祉法59条に基づき、財務諸表等電子開示システムにて公開。

貸借対照表（令和2年3月31日現在）						負債及び純資産の部					
資産の部						負債及び純資産の部					
科 目	総 計	社会福祉事業	公益事業	収益事業	内部取引	科 目	総 計	社会福祉事業	公益事業	収益事業	内部取引
流 動 資 産	2,015,084	1,910,593	65,430	39,061	0	流 動 負 債	893,682	851,202	42,480	0	0
固 定 資 産	11,302,299	11,272,626	29,629	44	0	固 定 負 債	1,961,379	1,944,110	17,269	0	0
（うち基本財産）	(7,151,383)	(7,151,383)	(0)	(0)	(0)	負債の部合計 B	2,855,061	2,795,312	59,749	0	0
（うちその他の固定資産）	(4,150,916)	(4,121,243)	(29,629)	(44)	(0)	基本 金	371,265	371,265	0	0	0
						国庫補助等特別積立金	3,708,866	3,708,866	0	0	0
						その他の積立金	2,911,185	2,911,185	0	0	0
						次期繰越活動増減差額	3,471,006	3,396,591	35,310	39,105	0
						純資産の部合計 C	10,462,322	10,387,907	35,310	39,105	0
資産の部合計 A	13,317,383	13,183,219	95,059	39,105	0	負債及び純資産の部合計 B+C	13,317,383	13,183,219	95,059	39,105	0

資金収支計算書（自平成31年4月1日 至 令和2年3月31日）						事業活動収支計算書（自平成31年4月1日 至 令和2年3月31日）					
資金収支計算書（自平成31年4月1日 至 令和2年3月31日）						事業活動収支計算書（自平成31年4月1日 至 令和2年3月31日）					
科 目	総 計	社会福祉事業	公益事業	収益事業	内部取引	科 目	総 計	社会福祉事業	公益事業	収益事業	内部取引
事業活動収入計	① 5,835,081	5,633,240	198,635	3,230	▲ 24	サービス活動収益計	① 5,769,792	5,569,107	197,960	2,749	▲ 24
事業活動支出計	② 5,256,294	5,066,931	188,633	754	▲ 24	サービス活動費用計	② 5,494,013	5,298,561	194,722	754	▲ 24
事業活動資金収支差額	①-②=③ 578,787	566,309	10,002	2,476	0	サービス活動増減差額	①-②=③ 275,779	270,546	3,238	1,995	0
施設整備等収入計	④ 54,511	54,511	0	0	0	サービス活動外収益計	④ 65,346	64,483	382	481	0
施設整備等支出計	⑤ 189,752	186,964	2,788	0	0	サービス活動外費用計	⑤ 55,965	55,965	0	0	0
施設整備等資金収支差額	④-⑤=⑥ ▲ 135,241	▲ 132,453	▲ 2,788	0	0	サービス活動外増減差額	④-⑤=⑥ 9,381	8,518	382	481	0
その他の活動収入計	⑦ 43,172	53,745	2,116	0	▲ 12,689	経常増減差額	③+⑥=⑦ 285,160	279,064	3,620	2,476	0
その他の活動支出計	⑧ 385,724	386,188	9,825	2,400	▲ 12,689	特別収益計	⑧ 54,968	66,104	1,553	0	▲ 12,689
その他の活動資金収支差額	⑦-⑧=⑨ ▲ 342,552	▲ 332,443	▲ 7,709	▲ 2,400	0	特別費用計	⑨ 53,802	55,355	8,736	2,400	▲ 12,689
当期資金収支差額合計	③+⑥+⑨=⑩ 100,994	101,413	▲ 495	76	0	特別増減差額	⑧-⑨=⑩ 1,166	10,749	▲ 7,183	▲ 2,400	0
前期末支払資金残高	⑪ 1,382,432	1,307,784	35,662	38,986	0	当期活動増減差額	⑦+⑩=⑪ 286,326	289,813	▲ 3,563	76	0
当期末支払資金残高	⑩+⑪=⑫ 1,483,426	1,409,197	35,167	39,062	0	前期繰越活動増減差額	⑫ 3,501,653	3,423,751	38,873	39,029	0
						当期繰越活動増減差額	⑪+⑫=⑬ 3,787,979	3,713,564	35,310	39,105	0
						その他の積立金取崩額	⑭ 24,350	24,350	0	0	0
						その他の積立金積立額	⑮ 341,324	341,324	0	0	0
						次期繰越活動増減差額	⑬+⑭-⑮=⑯ 3,471,005	3,396,590	35,310	39,105	0



理事長保育参加



小学生同窓会



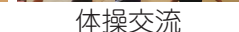
法要



オンライン保育



個人面談



体操交流

オンラインでひろがる交流

交流が思うようにできない今、たとえ画面越しでも顔と顔をあわせた関わりを持ちたい。リモートを使えば、様々な取り組みを。オンライン保育に施設間交流、お盆法要も。そして理事長が保育参加！アイディア次第で、今までできなかったことや会えなかった人とも交流がもてるようになり、新たな時代を楽しむ。

無料塾 櫛の里

毎週火・木曜日の夜間、櫛の里を会場として使用して頂いています。ボランティア講師と共に、学習に向かうことも達のまなざしは真剣そのもの。感謝の気持ちを綴った色紙をいただき、私たちの励みになっています。



訪問販売 竹の里

外出自粛を余儀なくされている入居者様の楽しみは、訪問販売でのお買い物。カゴいっぱい買い物をし、大満足。



裏山をみんなの森へ 特老・第七

入居者様、園児だけでなく幅広く地域の方にも喜んで頂けるように多摩特養老人ホーム、光明第七保育園の裏山の整備に着手。2ヶ月が経過し、先日初めて園児にお披露目。まだ山の中には入れないが、それでも「キャンプだ」「バーベキューだ！」と歓声が上がり落ち葉や木を触り自然を楽しむ姿が。コロナが収束した折には、園児や地域の子どもたちが山の中で遊べるよう整備を進めてまいります。

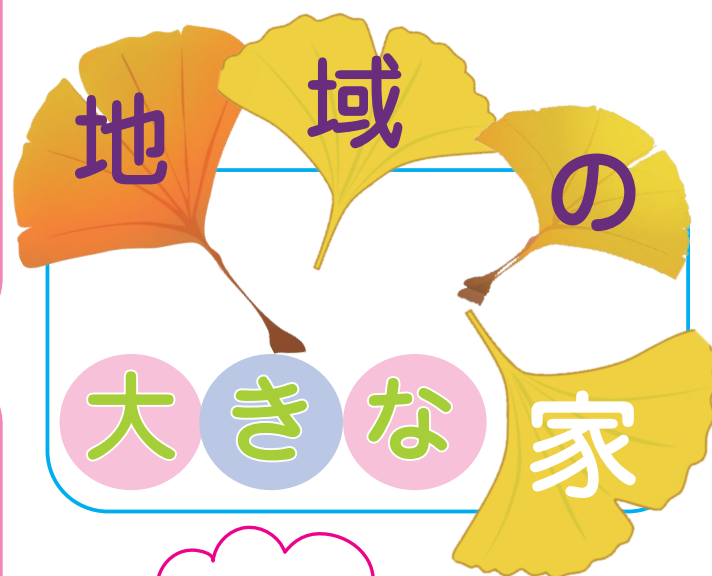


働く楽しさを 感じる

就労支援Nさん 平成31年3月光明第五保育園のボランティア活動からスタートし、翌年8月からは非雇用として就労。日々過ごすうちにいつの間にか子ども達から「Nさん、一緒に遊ぼう」と呼ばれ人気者に。働くことへの意欲と自信が満ち溢れ、本年5月には就職も決定。今後一人でも多くの皆様の支えをいただけるよう引き続きお手伝いさせていただきます。



社会福祉法人は、高齢者、子ども、障害者などの生活を支える福祉サービスを提供しています。地域の人々が感じている不安や悩みを受け止め、新たな福祉サービスを作り出すことも社会福祉法人の役割のひとつです。私たちは、地域の皆様の声をもとに、安心して利用できる福祉の拠点を創造し地域と共に歩みます。



子どもの居場所づくり

ひとりで悩まないで子育てを支える

最近 閉じこもりがち...



今だからこそ大切にしたい 地域との繋がり

コロナの影響により、生活上の制限で運動不足や人と話す機会が減少。様々な機会に地域の皆さまの声を伺い、今、私たちにできることを考える。『子育て広場』『あおぞら食堂』『地域講座』『ボランティア活動』など、6月より新しい形で地域拠点活動を再開。「誰かと一緒にいたでく食事は美味しいね」「久しぶりにフレッシュできたわ」と笑顔が。そんな地域の皆様の姿から、私たちも元気をいただく。



子育て広場



地域講座



あおぞら食堂



ボランティア

新たな感染対策と 地域の温かな心配り

人生で初めての緊急事態宣言。自粛生活となり、不安な日々を過ごした5月。そんな大変な時期にも「職員の皆さんも頑張ってください」と、地域の皆様から手作りマスクや畑で採れた野菜など、各施設に心温まるプレゼントが。感染防止対策として、光明第一保育園ではサーマルカメラによる体温検査を導入。各園では、自粛期間中、子育て家庭や園児に動画配信や製作キットを送付。



製作キット



各施設で頂いたマスク



サーマルカメラ導入

健康第一で 働くために

日々入居者様、園児と共に過ごす職員へ、少しでも安全に業務に専念できるように、全職員に法人より冷感マスク、手指消毒液を配布。更に多摩養育園後援会より布マスクを頂きました。日々の業務と健康管理のために大切に使用させていただきます。ありがとうございます。ご協力ください。



法人のイメージキャラクター入り、オリジナルマスク

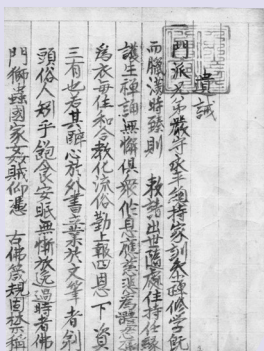


連載

八王子の名僧

ぼくざん
ト山

18 『遺誠』



ト山さまはお亡くなりになる二年前、後半三五年間の修行を終わらせて、宗閑寺にかえってきました。翌、一六二五年、

『遺誠』と題した、弟子たちに伝えるべき種々の教えを綴った文書を書きました。この文書は、一行一七文字の漢文。本文は百行から成り、写真のように楷書で書かれ、千七百字かなる巻物です。

ト山さま百十九歳の、手書きですが、まことに驚異的としかいいようのないものです。この中にト山さまの豊かな、深い思索がもりこまれているのです。本文三行目から四行目にかけてのところ―「體忍辱偽衣毎住和合教化流俗」(忍辱を身につけ、つねに世人と和合して過し、人々を教化すること)―忍耐・仲よくする・善導…この三つは、積極的な他者との関わり合いを目指します。大乘の精神です。「和の心」は、古来よりわが国倫理の基盤。そして何よりも、光明保育園の指導原理―和の精神―として生きているのです。

この『遺誠』の現代語訳は『八王子の名僧・ト山』の本の中に載せられています。七七頁〜九三頁です。是非一読を!! 文 AM生

感謝

期間：令和2年3月1日〜8月31日

ご芳情

足利正哲 (株)神田屋鞆製作所 精華家族会

その他、マスクなど沢山の皆様からご寄贈いただきました。ありがとうございました。

ボランティア

朝倉俊子 足利正尊 飯原絢子 井口良雄 石川真之 石井義一 石阪規容子 伊勢恒二 市川和夫 今村泰彦 岩間京子 植田悠希 梅沢静子 江成由美子 えほんの会 大久保英子 岡本悦江 荻島一 小佐野恵美子 おはなしのたね 海崎深雪 勝山洋子 加藤樹一 神藤満佐子 来住野典子 君島航平 國府田俊男 駒澤キヨエ 齋藤章 榊英夫 澤井幹雄 島崎功道 嶋中純子 庄司如子 鈴木隼也 須田キヨ子 高橋茂子 高橋眞三 田邊孝視 塚原良子 土井俊玄 土井俊彦 富田恵子 豊田義主 仲川フミ子 西尾トシ子 西川ナミ子 橋本真澄 花谷栄次 早川澄得 林政子 原田信夫 広瀬孝昌 廣瀬明美 広瀬優子 府中市介護予防サポーター元氣一番! ひろめ隊 古川詔子 星野拓也 前島美津枝 松田重雄 三品久子 宮野哲雄 茂手木斉 山田浩二 山下友之 山崎和子 渡辺栄子 以上

ご支援、ご協力ありがとうございました。

表彰

救命講習受講優良証 光明府中南保育園

桜の里

資格取得

保育士資格

光明第七保育園

山田愛理

光明第八保育園

小山内晃一

介護福祉士

多摩特養老人ホーム 添田和宏

桜の里

原佑弥

実務者研修修了

桜の里

平真美

精神保健福祉士

光華

柳田洋子

題字 足利正哲

後記

この半年で、日常生活はもちろんのこと、人々の価値観すら変えてしまった新型コロナウィルス。自由に買い物をしたり、食事をしたり、親しい友達とあったりすることも我慢という日々が続き、今までの生活がどんなに恵まれて幸せだったかを気付く機会になりました。

報道されるニュースは暗い話題ばかり。毎日そんな情報を目にして心が疲弊してしまっています。だからこそ、当法人は、笑顔で楽しい毎日が過ごせるよう未来に繋がるような行動と一日も早い収束を願いながら地域の皆様と共に手を取り合い邁進していきたいと思っています。

広報紙編集委員会